

## 第24期第4回（平成29年度第5回）公民館運営審議会 会議録

開催日時	平成29年10月19日（木） 午後2時～4時
開催場所	中央公民館・301学習室
委員	（出席者）9人 （欠席者）2人
職員	尾又中央公民館長、平野中央公民館事業係長（記録）北野南街公民館長、佐野狭山公民館長、三宅蔵敷公民館長、蓑田上北台公民館長 ※五十嵐 欠席
傍聴者	0名
会議次第	1 審議事項 （1）平成30年度公民館の重点目標について （2）公民館運営審議会委員研修会について 2 報告事項 （1）周年事業について 3 情報提供
配布資料	（全委員に事前配布） 30年度重点目標 公民館開館50周年記念事業準備スケジュール等 東大和市立公民館開館50周年記念事業について（諮問）案 第24期第3回（平成29年度第4回）公民館運営審議会 会議録 （全委員に当日配布） 狭山公民館まつり 案内等
会議の要旨	
委員	それでは、審議事項「平成30年度公民館の重点目標について」を議題といたします。尾又中央公民館長、説明をお願いします。
尾又館長	<p>本日もご審議よろしくお願ひいたします。</p> <p>平成30年度公民館の重点目標について、前回ご審議いただいた点ですが、「2.運営（5）ヒガシヤマト未来大学（市民大学リニューアル化）の充実のために」のところでございます。</p> <p>市民大学が新しいヒガシヤマト未来大学というものになるということを文章で表したいと思っております。</p> <p>それから次の「ア」「イ」を逆転いたしまして、「ア 市内五館等で事業を実施します。」としたいと思ひます。「等」という表記につきましては、公民館の五館だけではなく、東大和市内で広く学習を積み上げて欲しいということから、別の場所でも学習を行うようにということで「等」とつけさせていただけたらと思っております。</p> <p>「イ」が前回お渡ししました「ア」が下に降りた形です。「イ 市民自らが企画運営を行い、多様な学びの場を展開していきます。」ということで、前は「公民館の講座」という言い方になっていましたが、「ア」では「事業」、「イ」では「学びの場」とさせていただきたいと思ひます。</p> <p>「ウ」では、「幅広い世代が企画運営を行うことにより」でしたが、企画運営を行うだけでなく、講座の出席も関係しますので、企画運営される方、実際に受講される方、両方の立場を表現させていただきたいと思ひます。「ウ 幅広い世代が参加することにより～」と変更させていただきたいと思ひます。</p> <p>以上でございます。</p>
委員	ありがとうございました。前回ご審議いただいた内容を含めて、訂正変更等を説明されました。今回で審議を終了しますので、新たにお気づきになっ

	<p>た点やご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>文言については前回皆で議論したので、これでよろしいかと思えます。ヒガシヤマト未来大学は来月発表するとのことですが、その発表が終われば、意見も出るかと思えます。今は見えない部分がある。</p> <p>2点確認したいところがあります。</p> <p>そもそも、市民大学は平成25年に市長のトップダウンで始めたわけです。今年5年たつわけですが、来年ヒガシヤマト未来大学を立ち上げることで、市長は話を知っているのかということが1点です。</p> <p>あと、計上した予算が取れるのかということがもう1点です。</p>
尾又館長	<p>市長につきましては、議会での答弁に基づきまして、こちらを進めているところです。</p> <p>予算につきましては、市民大学を始めたときの予算をそのまま引き継ぎまして、各五館で予算取りをして30年度予算を要求する予定でございます。</p>
委員	<p>他にはいかがでしょうか。</p> <p>(委員から発言なし)</p> <p>それでは、「平成30年度公民館の重点目標について」審議を終了といたします。これに基づいて各館が事業計画をたてていきます。</p> <p>それでは審議事項「公民館運営審議会委員研修会について」議題といたします。尾又中央公民館長が説明をお願いいたします。</p>
尾又館長	<p>前回、過去の記録をお配りしております。そちらをご覧になりながら、本日皆様でご審議いただけたらと思えます。</p>
委員	<p>ありがとうございます。前回の配布資料について、研修会のテーマや講師、内容が書いてあります。</p> <p>委員研修会について、委員の皆様、何かお考えありましたらご発言をお願いいたします。</p> <p>補足ですが、過去の記録について、講師の項目に名前が入っていない場合があります。見学会はその場現地で説明してくださる方がいました。</p> <p>講師の誰とはなくても、こういうテーマが聞きたいなということでも結構です。この場所に研修会として行ってみたいなどでも結構です。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>今後周年事業もあるということで、公民館の役割や歴史を含め、社会教育としての公民館が、今後どのように発展させていくかがわかる基礎的な研修ができればいいなと個人的には思います。</p> <p>平成15年度、平成21年度、平成23年度等、講師は違いますが定期的にはありました。</p>
委員	<p>他にはいかがですか。</p>
委員	<p>確かに公民館の役割について、きちんと学びを重ねていきたいところです。</p> <p>私が今知りたいと思っているのは、周年行事や公民館まつり、今はありませんが、公民館のつどいなど行って、その後の発展についての事例です。</p> <p>公民館の役割を含めた、50年以上やっている公民館の周年行事をこういうふうに巻き込んで行ったなど講師の方がいれば、聞いてみたいです。</p>
委員	<p>周年事業に参加した方というよりも、周年事業を実際に動かした方に具体的な話を聞いてみたいということですね。</p> <p>他にはどうでしょうか。今のところ、講師をお招する内容が2点になります。見学も含めて、何かありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>案として2つばかりあります。</p> <p>1点目は公民館の活性化の方法です。関係機関・団体との連携を通じた地域での人間関係づくりの方法ということで講師は萩野亮吾さんです。平成26年度福生で同じテーマでやりました。はじめに公民館の話をして、若者を</p>

	<p>公民館に来させる方法、地域課題について掘り下げ方、外部のグループ連携など、萩野亮吾さんが2時間、研修会を行いました。シブヤ大学の取組みについての話もありました。</p> <p>もう1点は、これからの公民館の方向性です。公民館としてどのようにやっていけばいいのか、ということです。朝岡さんあたりいかがかなと。</p> <p>以上、2点を案として出します。</p>
委員	<p>ありがとうございます。過去の記録をご覧ください。平成23年度の講師欄のところに朝岡幸彦さんとあります。萩野亮吾さん、朝岡幸彦さん、2名の方の案がありました。他の皆様、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>冒頭に市政功労賞について、委員おめでとうありがとうございます。</p> <p>研修の内容について、公運審の役割や公民館に対する効果について、お話できる先生がいればいいなと思います。公運審が公民館の行事などに関して、実際の効果があがるのか、事例などありましたら聞いてみたいです。</p>
委員	<p>他にはいかがですか。</p>
委員	<p>各公民館代表になっている方、福祉協議会や教育委員会の代表になっている方、その部門で皆様からの意見を吸い上げて、こんな意見や希望がありますよと、どんどん提出していただきたい。それが実際の公運審の役割を果たす重要な課題になっていけばいいなと思います。大変難しい審議をしているとは思いますが、もう少し具体的にさせていただけるとありがたいです。</p>
委員	<p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>この6月から委員として来ています。何年か公民館の中で活動していますが、実際公運審がどうあるべきか…。</p> <p>公民館や審議会委員の役割など基本的なことを深く教えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>審議会の進め方、委員の意識、仕事内容、役割を研修会の内容としていきたいということでした。</p> <p>私達は周年事業を控えています。どう準備していけばいいのか、公運審がどのように動いていったのか、委員の役割や動きを他市から学ぶことは多いと思います。</p> <p>委員からご提案いただいた先生方は、公民館に携わり研究されてきた方です。具体的なこともあれば、専門的なこともあると思います。そういう先生もいいかもしれないですね。</p> <p>他市の審議会委員の方の中で、事例発表や提供ができる方をお願いして、市が違くと規模や予算の違いはありますが、50周年迎えるにあたっての研修にはなるかなと思います。</p> <p>他は皆様いかがですか。</p>
委員	<p>五館交流会について、情報交換をしたり、なにか課題に向けて、頑張っていこうとやれる組織だと思います。</p> <p>他市の複数公民館を持っているところは、どういう連携でどういう位置付けにあるのか知りたいと思っています。</p>
委員	<p>他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>最初の意見について補足です。歴史的なことも知りたいです。社会教育が果たしてきた役割やよい事例などがあれば。</p> <p>私事ですが、父が公民館活動を20歳頃から今もやっています。社会のことや料理のことまで多岐に渡って細々と活動しています。東大和市において</p>

	<p>も、同じようにつづけている方もいらっしゃるかと思います。</p> <p>周年事業に向けて、過去から現在まで、歴史的な歩みについて興味があります。</p>
委員	<p>講師の方に依頼ができる人がいれば、歴史を辿りたいということですね。</p> <p>さて、研修の方向的には、公民館運営審議会はどういうものか、公民館運営審議会委員として、どのように自分が考え、審議に参加していけばいいのか。もともとの公民館の歩みなど、そういう話を聞いてみたいということです。</p> <p>また、50周年を迎えるにあたって、周年事業にかかわった方達であれば、過去の事例として話題を提供していただきたい。今後の公民館の発展や将来像まで示唆していただけるとありがたい、ということでしょうか。</p> <p>ややまとめかかっていますが、他にはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>今までのことを知っている方々はいらっしゃいます。ファシリテーターのような方が公民館に関わっている方から、引き出してくださいながら、東大和としての方向性をまとめてくれる講師がいいと思います。</p>
委員	<p>聞くだけではないということですが、どういう私達の参加イメージでしょうか。</p>
委員	<p>利用連から出てきている公民館運営審議会委員がどういうふうにご利用連に返していくか、また公運審としてどういうふうに関われるか、自分を振り返り振り返りたいと思います。</p> <p>公運審を長くやっている方の事例や、40周年事業のことですとか、公運審として動いている方の動きを知りたいと思います。私達の疑問から皆さんの経験を振り返り、これからを見つめることができるような研修になったらいいなと思います。</p>
委員	<p>研修会の主題として、これまで共通していることは「公民館運営審議会、公民館運営審議会委員、その役割とこれから」という感じでしょうか。</p> <p>それまでを知っている方、これからを目指すことを提案していただける方、そういうことになりますでしょうか。</p> <p>萩野亮吾さん、朝岡幸彦さん、の提案がありました。研修する日は決まっていますので、日程調整が可能であれば、事務局からお二方に尋ねてもらいたいということもひとつかなと。</p> <p>もしくは今までの内容の中から当てはまりそうな講師を事務局のデータの中にあれば、日程を確認していただくということはいかがでしょうか。</p> <p>事務局は大丈夫でしょうか。</p>
尾又館長	<p>お話されていない委員の方いかがでしょうか。</p>
委員	<p>まだ3回目なので、審議会において、どのように発言すればいいかもわからないです。研修会でお話を聞いて、機会を重ねていかないとなかなかわからないなというのが実感です。</p>
委員	<p>他のご意見いかがでしょうか。</p>
委員	<p>委員に選出され、私も積極的に話し合いができていない気がします。</p> <p>公民館に関わりがあるような方は意見があるのかとは思いますが、公民館と接触があるわけではなく、消極的で本当に申し訳ない感じがあります。</p>
委員	<p>各組織から来てらっしゃいますので、組織の代表として来ているという意識を持っていただいて、一人の組織の一員としてご意見いただいても十分です。</p>

委員	<p>公運審委員という立場は、組織的にみると、利用連から出ているはずですが、今まで振り返ると、報告もされなければ引継ぎ事項も特にありませんでした。</p> <p>会議の報告を利用連ニュースで報告をあげたいと言っても、スペースも必要ないと言われてしまいました。</p> <p>いろんな団体から委員が出ています。公運審でこういうことだったということをお皆さんにフィードバックする、あるいは意見を吸収してくるというようなシステムになっていません。</p> <p>公運審そのものが知られていないということもあります。</p> <p>貴重な時間として公的な機関としてやっているわけですから、個々の公運審委員としての認識も非常に大事です。ですが、どんなことを発言すればいいか、よくわからない状態です。</p> <p>過去10年間見ても、公運審の役割というものもありますが、経験した皆さんから見てよかったもの、もっと身近で私達に直接影響を与えているものとか、勉強になるとか、あったのではないかと思います。</p> <p>基本的な公運審の委員という役割は、資料を見てもよくわかりません。参加することに意味があるかなという感覚になってしまいます。もっと認識を持たないといけないと思います。</p> <p>せつかくの研修会ですから、難しすぎず、役割のいろはから見ていける話が欲しいですね。そのへんも考慮していただければと思います。</p>
委員	<p>私達審議会委員がどうあるべきか、今日は少し時間を取りたいと思います。皆さん、公民館運営審議会ハンドブックをお持ちですよね。</p> <p>毎回の審議会後半に時間があれば、ハンドブックを読むことで、私のほうから話せることはお話できると思います。</p> <p>外から講師の方からお話を伺うことが年に1回の研修となります。</p> <p>各団体との代表委員の関わり方について、ハンドブックに書いてあります。代表の皆様は次の団体の会合あったときに、どんな形であれ、報告は義務としてあります。</p> <p>逆に審議をするので、団体から意見を聴くアクションは、皆様の職務としてあります。団体の代表としての意見を出していただくと、この審議の内容が充実するようにはなっております。</p> <p>外部講師から審議会や審議会委員、公民館をお話してもらおうという意見でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>わからないという本音を話すことができる時間があるといいなと思います。審議会の中で、もしくは研修会の中などで、いつか時間が取れるといいなと思います。</p>
委員	<p>先ほど委員が言われたとおり、組織の意見を言ってくださいと。そういう意味合いが大事だと思います。</p> <p>私も利用連の役員会がありますので、公運審の報告や、50周年事業について全体会で聞いたりしています。</p> <p>研修会の講師に、公民館運営審議会委員の役割について、実際どうすれば一番効果があがるかといったお話をいただければ、我々もやりやすくなると思います。皆さんからの意見もでてくるかと思っています。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、先ほど講師はお二方を例としていただきました。</p>

事務局のデータから提案や講師の日程を含めて調整していただくということでもよろしいでしょうか。

(委員からの意義なし)

公民館運営審議会委員研修の方向性としては、公民館運営審議会の歴史的な歩みやこれからの公民館役割というところまでお話をしていただける方がいらっしゃれば、欲張ってそこまでお話して欲しい。

私達の研修としては、これまで公民館が歩んできたことや、今私達が意識しなければならないことはどんなことか、テーマにしていただければ、何か得るものがあるかなと思います。

以上、審議を終了したいと思います。